

TKC ローライブラリー

判例データベースや法学分野の雑誌・判例雑誌がオンラインで利用できる、法学分野の総合データベースです。
メニュー画面の、下線が付いているコンテンツを利用できます。

主な収録コンテンツ

LEX/DB インターネット（判例総合検索）

裁判に関連する情報が検索でき、判例の全文が収録されています。

公的判例集データベース

最高裁判所判例集（民集・刑集）、高等裁判所判例集が収録

最高裁判所判例解説 Web

最高裁判所の調査官による解説が付された判例雑誌のオンライン版

Super 法令 Web

現行法規と平成 14 年以降の改正履歴が収録

「法学教室」「法学セミナー」

法学を学ぶ学生向けの雑誌

「判例百選」（「重要判例解説」を含む）

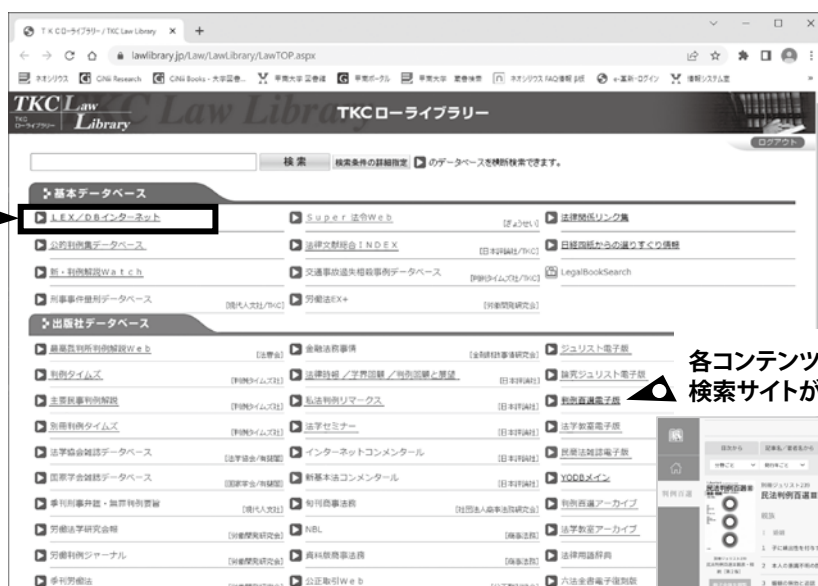
講義やゼミで最もよく使われる基本的な判例集。

※雑誌「ジュリスト」の別冊/増刊ですが、別メニューになっています。

「ジュリスト」「民商法雑誌」「判例タイムズ」

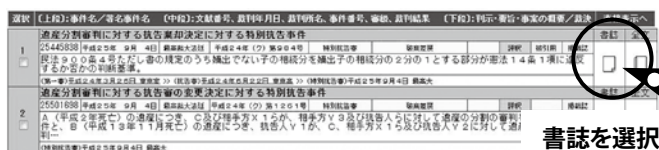
法曹の実務者・法学者向けの雑誌。専門的な学習・研究にも使用します。

判例データベース
『LEX/DBインターネット』は、
ここからアクセス



各コンテンツを選択すると、
検索サイトが開きます。

●LEX/DBインターネット（判例総合検索）



書誌を選択

左ページへ

■六法全書

法律の条文は、電子政府の総合窓口『eGov』やアプリで入手できます。

膨大な量の法律から、重要な法令を抜き出したものが『六法全書』で、2階参考図書コーナーにあります。さらに学習用に重要な法令だけを抽出したものが『ポケット六法』や『デイリー六法』です。学習用の六法は、図書館にはありません。アプリを利用する時も最新版に更新されているか確認しましょう。

法律は改正されるので、六法は毎年新しい版が出版されます。きちんと学習するためには新しい版が必要です。

法令関係の資料には、他にも法律の条文ごとに解説が付けられている逐条解説書（コンメンタール）や、分野別の六法、条約集などがあります。

■判例（はんれい）

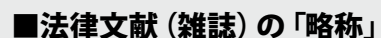
「判例」とは、狭義には最高裁判所の法律判断のうち、先例として拘束力があるものですが、広義には、全ての裁判所の裁判例のことを言います。ここでは後者をご案内します。

判例は、判例集や裁判所のホームページ、判例データベースで読むことができます。中でもデータベースは数多くの判例を収録しています。全てが収録されるわけではありません。

【『LEX/DB』 書誌情報チェックポイント！】

法律文献は、種類も数も多く、法律の条文や官報、国会議事録のようにオンラインで読めるものも、図書館でしか入手できないものもあります。うまく集められないときは、先生や友人、図書館のヘルプデスクに相談するなど、“ヒト”も活用しましょう。

官報とは、法律や政令などの公文や告知を国民に周知するために発行される国の機関紙で、直近30日分は無料公開されています。バックナンバーは2階ヘルプデスクで閲覧できます。



以下は、よく使用する雑誌の略称です。覚えておくと、文献検索がスムーズに進みます。

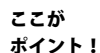
＜公的判例集＞

民集	最高裁判所民事判例集
刑集	最高裁判所刑事判例集

※法律時報Vol.90 No.13「文献略語表」より

文献が見つからないときは、ヘルプデスクにご相談ください。

判例の全文 [TKCローライブラリーに収録されている判例評釈\(解説\)へのリンク](#)



判例の評釈・解説は、ほとんどが雑誌に載っています。
『TKC ローライブラリー』に電子版が収録されているものは、
画面上部の「判例評釈等へ」ボタンからアクセスできます。
収録されていない評釈は、いろいろでいますかばりーを
使って探してください。▶p.7

ません。法律判断の重要度によって選択されているため、有名な事件でも収録されないこともあります。

判例集は多くが雑誌として発行されます。最も基本的な判例集は、最高裁判所の判例集で、民事（民集）と刑事（刑集）があります。最高裁判例だけでなく、下級審の判例も合わせて掲載されています。

重要な法律判断がされた判例は、多くの雑誌に評釈や解説が掲載されます。特に、各分野の重要な判例を集めた『〇〇法判例百選』がよく使われます。『判例百選』は、雑誌コーナーや雑誌館、サイバーライブラリにあります。

判例は、人が社会生活する上で起きた問題に、真剣に取り組んだ軌跡です。しっかりと読んでみてくださいます。